

青竹

NO.
63

2015.1.5

編集：病院広報紙編集委員会
委員長 鈴木 伸行

- 2 新年のご挨拶
- 3 たかが頭痛されど頭痛
- 5 新任医師の紹介
- 7 看護局から
- 8 診療技術局から
- 9 くすり箱
- 10 『地域医療支援病院』について
- 11 提案箱～提案を活用させて頂きました～
- 12 お知らせ



小児科病棟のホスピタルアート





新年明けましておめでとうございます。 本年も豊橋市民病院をよろしくお願い申し上げます。



私達は今年も皆さんと共に一歩ずつ上を目指して
歩んでまいりますので引き続きよろしくお願い申し上げます。

昨年は広島のと砂災害や御岳山の噴火など不幸なこともありましたが、名古屋大学で世界初の高輝度青色発光ダイオード(青色LED)の開発に成功した赤崎勇氏、天野浩氏がノーベル物理学賞を受賞するというおめでたい出来事もありました。当院でも昨年は嬉しいことが多く、糖尿内分泌内科に山守部長、脳神経外科に雄山部長、成人心臓外科に外山部長を迎えることができ、各診療科のさらなる充実を図ることができました。泌尿器科では手術支援ロボット“ダヴィンチ”を用いた手術が順調に実績を伸ばすとともに、婦人科と外科でも腹腔鏡下手術に加え“ダヴィンチ”を用いたロボット手術が開始され、患者さんにやさしい手術の対象者と実績を大幅に増やすことができました。東三河唯一の総合周産期母子医療センターも予定通り稼働し、当地域で里帰り出産を希望される皆様の要望にも応えることが可能となりました。当院にとって昨年は医療の質が大きく向上した1年だったと考えております。

さらに、9月26日には県知事から“地域医療支援病院”として承認されました。地域医療支援病院は、患者の皆様が居住する地域で充実した医療を受けられるようにするためのもので、二次医療圏に原則1病院だけが承認されます。承認されるためには、入院が必要な紹介患者、救急患者を中心に診療すること、医療機器や図書室、病室の一部等をかかりつけ医等に開放して共同利用すること、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有すること、などが条件となっています。すなわち、かかりつけ医を支援しながら重症患者や難病患者、救急患者の診療を担うのが“地域医療支援病院”です。今回の承認前から当院は東三河の“医療の最後の砦”と認識し努力してまいりましたが、今後はこの名に恥じないよう一層精進してまいります。そして、いよいよ2年後には最新の放射線治療機器とPETを装備した新棟を完成させる予定ですので皆様には豊橋市民病院へのますますの応援とご支援をよろしくお願い申し上げます。

今年は無年です。羊は吉祥動物(めでたい善良な動物)のひとつで、天下泰平をもたらすといわれています。さらに、その暖かな毛と穏やかに群れを成すことから家族安泰で、いつまでも平和に暮らすことを意味するそうです。皆様とご家族が平和で穏やかな一年になることをお祈りし新年のあいさつとさせていただきます。



たかが頭痛されど頭痛

頭痛に悩まれる患者様は多くみえます。そのほとんどは他の原因疾患を認めない頭痛ですが、中には他の原因疾患によって生じる頭痛があります。それらの頭痛には、くも膜下出血、脳出血、脳梗塞、動脈解離、脳腫瘍、外傷後頭蓋内血腫、脳炎、髄膜炎等の感染症、血管炎、神経サルコイドーシス等の非感染性炎症疾患、代謝性疾患、低髄液圧症候群、急性鼻副鼻腔炎等の耳鼻咽喉科領域の頭痛、顎関節症等の歯科領域の頭痛、緑内障、斜視、屈折異常等眼科領域の頭痛、頸部の運動や圧迫により誘発される頸原性頭痛、うつ病やその他の精神疾患による頭痛等があります。これらの疾患の内かなりのものは放置により重大な結果となり得ますので、いつもと違った頭痛がある場合は医師の診察を受ける必要があります。



他の原因疾患を認めない頭痛には、片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛等があります。片頭痛ではずきずきした拍動性の痛みがあり、動作により痛みが増強します。緊張型頭痛では締め付けられるような痛みがあります。群発頭痛では眼窩部の強い痛み等が長時間続き、流涙などを伴います。

片頭痛は血管拡張性神経伝達物質が関与したり、神経細胞活動の広汎な変調が生じることにより起こると言われています。月経時に増悪することも多く、エストロゲン(女性ホルモン)の低下が頭痛に関与しているとされています。片頭痛では頭痛発作中に拡張した血管を収縮させる薬剤であるトリプタンの内服、もしくは皮下注射、鼻腔内投与(速く効かせたい場合)にて治療しますが、頭痛の起こり始めにタイミング良く使用することが大切です。緊張型頭痛は筋肉や筋膜に痛覚過敏が生じて起こると言われています。通常、鎮痛剤や筋肉をほぐす薬を内服しますが、抗不安薬や抗うつ薬も内服する場合があります。群発頭痛は、トリプタン系の薬剤であるスマトリプタンにて治療致します。以上は急性期の治療であり、これらの薬の使用は漫然と続けるべきではありません。薬剤の使用過多による頭痛が生じるからです。薬剤の使用過多による頭痛が生じてきた方は、薬を増量するのではなく、頭痛薬をむしろ減らす事が大切です。

頭痛頻度が増えた場合や薬剤の使用過多による頭痛が疑われる時は、頭痛予防薬の

内服が勧められます。片頭痛には抗てんかん薬(バルプロ酸)、カルシウム拮抗薬(ロメリジン)、抗うつ剤(アミトリプチリン)、交感神経の機能を抑える薬(プロプラノロール)が、緊張型頭痛には抗うつ剤(アミトリプチリン)が、群発頭痛にはカルシウム拮抗薬(ベラパミル)が用いられます。また、上肢をリラックスして体幹を回旋させる頭痛体操や、鍼灸、呉茱萸湯、五苓散、釣藤散、葛根湯等の漢方治療、頭痛日記に基づく認知行動療法等も有効である可能性があります。片頭痛では赤ワイン、チーズ、チョコレート、ナッツ等が誘因となることもありますので、食生活を振り返ることも重要です。

頭痛治療は性別、年齢に応じた配慮が必要です。妊娠中の片頭痛発作を抑える薬としては、安全性は確立されていないものの、鎮痛剤(アセトアミノフェン)が推奨されます。トリプタンの安全性も確立されていませんが、妊娠初期の使用での胎児奇形発生率の増加は報告されていません。予防薬の中では、抗てんかん薬(バルプロ酸)は胎児の催奇形性がやや高めで、子供の認知機能低下が比較的生じやすく、服用を避けた方が良いとされています。他の予防薬の使用も推奨されませんが、しいて言えば、交感神経の機能を抑える薬(プロプラノロール)の使用が可能と考えます(添付文書上、プロプラノロールの妊娠中の使用は緊急の必要時以外は望ましくない、となっています)。授乳中の女性がトリプタン系の薬剤であるスマトリプタンを使用した場合は、その後12



時間授乳をさけることとされています。小児の頭痛は、心理社会的要因が絡むと持続性頭痛へ変容しやすいので、患児の性格特性や生活環境への配慮が必要ですし、認知行動療法も有効です。

たかが頭痛、されど頭痛です。頭痛を軽視することなく、怪しいと思ったら医師の診察を受けることが賢明といえそうです。

新任医師の紹介



NEW DOCTOR

- ① 所属 ② 赴任日 ③ 前任地 ④ 趣味
⑤ その他 自由（抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか）

野崎 康伸

(ノサキ ヤスノブ)



- ① 神経内科
- ② 平成26年9月1日
- ③ 春日井市民病院
- ④ 映画鑑賞
- ⑤ 神経内科というと、あまり馴染みがないかもしれませんが、主に脳梗塞や髄膜炎・脳炎、てんかん、認知症といった脳の病気を中心に診療を行っています。他にもパーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症といった国の定める特定疾患（難病）の対応も行っています。少しでも皆様の役に立てたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

中道 玲瑛

(ナカミチ レイ)



- ① 放射線科
- ② 平成26年9月1日
- ③ 名古屋第一赤十字病院
- ④ 音楽
- ⑤ 放射線科の中でも、私はCTやMRIなどの画像診断を専門とする放射線診断医です。豊橋市民病院には、東三河で初めて導入された3T MRI装置を始めとして、高性能な画像診断装置が多数導入されています。名実ともに東三河の基幹病院である豊橋市民病院を、画像診断の面から支えていけたらと考えています。よろしくお願いいたします。

横山 希

(ヨコヤマ ノゾミ)



- ① 皮膚科
- ② 平成26年9月1日
- ③ 名古屋掖済会病院
- ④ 旅行、カフェ巡り、食べ歩き、アロマセラピー、ゴルフ
- ⑤ 豊橋市民病院に赴任して早いもので2ヶ月経ちました。三河地方の基幹病院であり、腫瘍や熱傷、膠原病など様々な疾患の方々が集まる当院にて仕事ができることを大変光栄に思います。地域の方々に貢献できるよう日々精進していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

外山 正志

(トヤマ マサシ)



- ① 成人心臓外科
- ② 平成26年10月1日
- ③ 一宮市立市民病院
- ⑤ 10月1日より心臓外科に勤務させていただいています。平成8年から平成15年まで、研修医の時代も含め、豊橋市民病院に勤務していました。東三河の基幹病院であり、当院の強みは総合力と考えています。病院の皆様、地域の皆様に愛される心臓外科を目指して頑張りたいと思います。また、この東三河の地域医療に貢献したいと思っています。よろしくお願いいたします。

奥村 衣里子

(オクムラ エリコ)



- 1 脳神経外科
- 2 平成26年10月1日
- 3 豊橋市民病院代務医師
- 4 テニス
- 5 約1年間非常勤医として勤務させていただき、この度常勤となりました。前に勤務していた名大病院では、神経内視鏡手術を専門にトレーニングしておりました。下垂体疾患や水頭症など、幅広い診療ができればと思っております。よろしくお願いいたします。

山本 健太

(ヤマモト ケンタ)



- 1 消化器内科
- 2 平成26年10月1日
- 3 フ工医科薬科大学(ベトナム)
- 4 旅行、本屋・カフェ巡り
- 5 卒後5年半大垣市民病院勤務の後、名古屋大学消化器内科のプロジェクトスタッフとしてベトナムフ工医科薬科大学の内視鏡室で教員及び医師として働いておりました。伝統ある豊橋市民病院消化器内科の一員として恥じないよう精一杯勤務させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。また、現在まで23カ国の渡航歴があり、長崎の熱帯医学研究所でも3ヶ月ほど研修を受けたことがあります。旅行好きな方、気軽に声をかけてください。

菱田 学

(ヒシダ マナブ)



- 1 腎臓内科
- 2 平成26年10月1日
- 3 安城更生病院
- 4 ヨット、アカペラ
- 5 平成26年10月より豊橋市民病院で勤務させていただいております。初めての転勤で不安を感じておりましたが、各科の先生方、病棟のスタッフの方々に親切に接していただき、過ごしやすい環境だなと感じております。また出身の浜松にも近づき、久しぶりに聞いた「じゃん、だら」に懐かしさを感じております。豊橋市民病院の診療に少しでも貢献できるよう精進して参りますので、よろしくお願いいたします。

大野 司

(オオノ ツカサ)



- 1 一般外科
- 2 平成26年10月1日
- 3 名古屋大学医学部附属病院
- 4 ランニング
- 5 この度、縁あって豊橋市民病院で勤務させていただくことになりました。勤務地として初めての場所ですが、この縁を大切に、少しでも地域医療に貢献できるよう尽力いたします。

脳卒中患者さんの 希望を支え続けたい



脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
西病棟2階 平井あゆ

脳卒中患者さんは、手足が動かなくなったり、言葉がしゃべれなくなったりします。全く症状のない方でも再発のリスクがあります。患者さんが、入院中から適切な治療やリハビリ、看護を受けられるようにし、障害を最小限に、できるだけ早くその人らしい生活に戻れることを目標に活動しています。その一部をご紹介します。



音楽療法の活用

音楽療法士の先生をお招きして、童謡や懐メロに合わせてリズムをとったり歌を歌います。今までしゃべれなかった患者さんが、歌にあわせて声が出た時にはとても感動しました。

日常生活のリハビリ

歯磨きや食事などの動作もリハビリになります。退院後の生活も視野に入れ、患者さんと相談しながら、毎日の日常生活動作をサポートしています。



こんな症状が現れたらすぐに119番です！

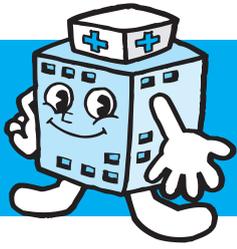
- Face 顔がゆがむ
- Arms 手が上がらない
- Speech 言葉がもつれる
- Time 時間制限(4.5時間)



FAST

NPO法人「救急医療の質向上協議会」より

※脳卒中は突然起きます。発症してしまったらすぐに病院に来て適切な治療を受けることで障害を最小限に抑えることができます。タイムリミットは4.5時間。FASTに沿って症状を確認し、脳卒中かなと思ったら、すぐに救急車を呼んで病院に来てください。



手術支援ロボット「ダヴィンチ」

当院では平成25年10月から手術支援ロボット「ダヴィンチ」が泌尿器科領域から導入され、平成26年8月から婦人科領域、平成26年10月から消化器外科領域へと適応が拡大され、患者さんには世界レベルの最先端医療が身近に選択することが出来るようになりました。



「ダヴィンチ」を使用した手術は、内視鏡手術の一種のため、傷口も小さく、術後の痛みを緩和し、早期社会復帰が期待出来るため、当院だけでなく日本での実績数も年々増加しております。

臨床工学室では増加した症例に対応するため、「ダヴィンチ」の専門知識を習得した臨床工学技士を2名から3名に増員し、手術前の準備、手術中の動作確認、手術後の終了時点検と「ダヴィンチ」が安全に使用できる万全な状態を提供しております。



慢性閉塞性肺疾患と吸入療法

慢性閉塞性肺疾患（以下COPD）とはタバコなどの有害な物質を吸い込むことによって、空気の通り道である気道（気管支）や、酸素の交換を行う肺（肺胞）などに障害が生じる病気です。

気管支に炎症が起きると、内腔が狭くなり、空気が通りにくくなります。また、肺胞の組織が破壊されると、ガス交換が十分に行われなくなり、息切れが生じるようになります。COPDの主な症状は、「運動時の息切れ」、「咳」、「痰」です。

治療においてもっとも大切なのは主な原因となるタバコをやめることです。治療は薬物療法が基本となり、早期から「呼吸リハビリテーション」を併せて行い、重症化すると「酸素療法」が必要となります。



●薬物療法

気管支の内腔を拡げて空気の流れをスムーズにする「気管支拡張薬」（抗コリン薬、 $\beta 2$ 刺激薬）が薬物治療の中心です。呼吸器官だけに薬を作用させることができる吸入薬が主となります。

COPDに適応のある主な当院採用の気管支拡張吸入薬

①短時間作用型	$\beta 2$ 刺激薬…メプチンエアー、ベロテックエロゾル
②長時間作用型	抗コリン薬……シーブリ吸入用カプセル、スピリーバレスピマット $\beta 2$ 刺激薬……オンブレス吸入用カプセル、セレベント50ディスカス $\beta 2$ 刺激薬+ステロイド……シムビコート、アドエア250ディスカス

◆吸入薬の使用法

吸入薬は飲み薬に比べると副作用がでにくい利点がありますが、正しく吸入しなければ十分な効果が得られません。吸入方法には、霧状の薬を吸い込む「噴霧式吸入」（メプチン、ベロテック、スピリーバ）と粉末状の薬を吸い込む「ドライパウダー式吸入」（シーブリ、オンブレス、セレベント、シムビコート、アドエア）があります。



その他、炎症を抑えるステロイド薬、痰を出しやすくする去痰薬、細菌感染による症状の悪化を防ぐ抗生物質が使用されることがあります。

『地域医療支援病院』について

豊橋市民病院は、地域医療機関との適切な役割分担と連携を促進し、かかりつけ医をはじめとした地域医療機関、救急医療を支援した実績が認められ、平成26年9月26日付で愛知県知事より『地域医療支援病院』の名称承認を受けました。東三河南部医療圏（豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市）で初めての承認です。これを機会により一層、地域の医療機関との連携を強化するとともに、医療の質とサービスの向上に努め、皆さまに信頼される病院として、地域医療に貢献してまいります。

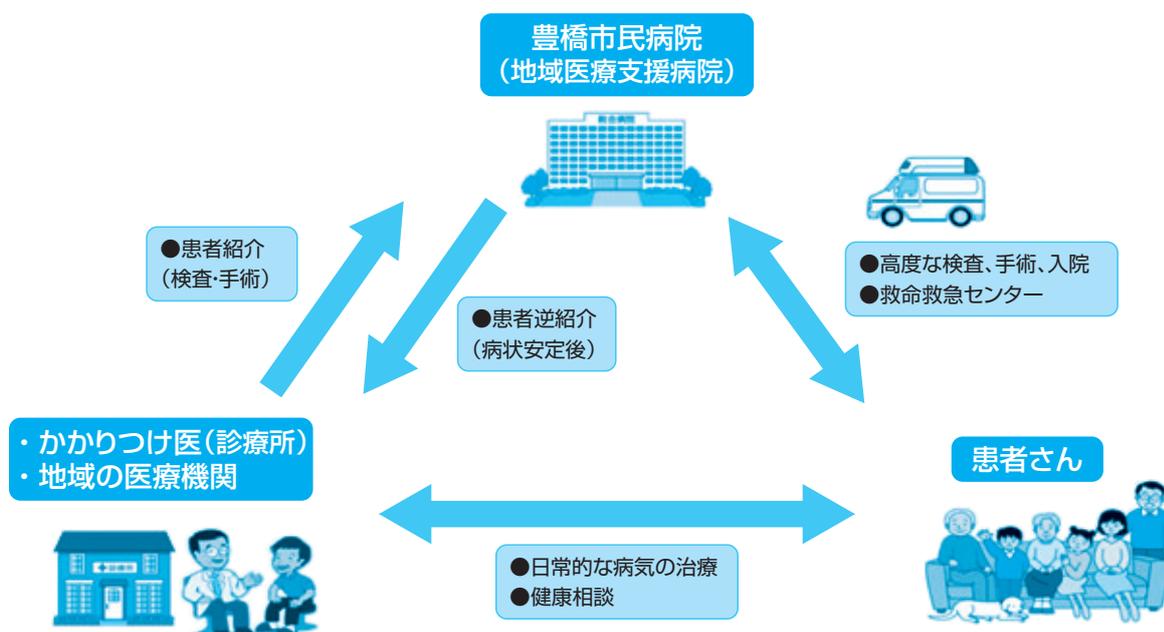
豊橋市民病院は『地域医療支援病院』です

地域医療支援病院とは

患者さんの一番身近な「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」を支援し、これらの医療機関と役割を分担し、また互いに連携をすることで地域医療の充実を図ることを目的として、2次医療圏ごとに整備される病院を「地域医療支援病院」といいます。

地域医療支援病院としての当院の取り組みについて

- 「地域連携登録医制度」を策定し、地域の医療機関の医師との連携強化に努めています。
- 「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」からの紹介により、高度な検査が受けられる共同利用を推進しています。
- 地域の医療従事者を対象とし、医療の質の向上を目指した研修会を開催しています。
- 急性期病院として、救急の患者を受け入れるとともに、治療を終えられた方には速やかに地域の医療機関を紹介するよう、お互いの立場を理解しながら、紹介・逆紹介や情報交換を行い、患者さんにとって負担も少なく、安心して適切な医療を受けることができるように地域の医療機関と連携しています。
- 地域の中で医療を完結させる「地域完結型」の医療を推進する中で、基幹病院としての役割を担います。





提案箱

～提案を活用させて頂きました～



提案書への対応状況報告

提案日 平成26年 9月

本日手術をしましたが、手術着が古くなって紐がなかったり破れたりしていました。やはり嫌な気分になります。勝手なお願いですが、新調してほしいです。

対応
内容

ご提案ありがとうございます。
各病棟で点検し、破損等あるものは更新していきます。

提案日 平成26年 9月

2階の男性用採尿室の手洗いの水の勢が強すぎてズボンに水がかかる。ノズルの向きを下げるか、勢いを弱くするなど調整するか修理で対応してください。

対応
内容

ご提案ありがとうございます。
早速確認し、調整しました。

提案日 平成26年 10月

入退院の際に荷物を運ぶためのカートは用意できないでしょうか。

対応
内容

ご提案ありがとうございます。
入院のご案内に「収納スペースが限られておりますので、荷物は最小限でお願いします。」と記載するとともに救急外来入院受付で周知しておりますが、多量の荷物を持参された場合は、入院受付から病棟へカート等が必要なことを連絡しております。

提案日 平成26年 11月

1階外来の洋式トイレの手荷物を掛ける所ですが、荷物が下へ滑り落ちて困ります。

対応
内容

ご提案ありがとうございます。
個室扉の内側上部にあるフックのことだと思っておりますが、現在、引っかかりが無い棒状のものが付いています。荷物の形状によっては滑り落ちてしまうこともありますので、L字型のフックへの付替えを検討中です。

お知らせ

河井通泰産婦人科部長が 平成26年度産科医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞!

長年にわたり地域のお産を支え産科医療の推進に貢献してきた個人や医療機関等の団体の功績をたたえる産科医療功労者厚生労働大臣表彰を、本院産婦人科部長の河井医師が受賞しました。

河井医師 受賞に際してのことば

この度は、このような賞をいただき光栄です。共に働いてきたスタッフのおかげと感謝しています。今後一層、この地域の産科医療に貢献して参ります。



表彰状と副賞の楯



河井産婦人科部長

豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

豊橋市民病院の基本方針

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。
豊橋市民病院インターネットホームページアドレス
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>



豊橋市民病院
携帯サイト

